

南三陸の自然とのつながり

南三陸町の暮らしは、自然の恵みによって支えられており、自然の循環および海、川、森、里の繊細な共生関係と密接に結びついています。

水の循環は好例です。大量の雨は南三陸の土壤に染み込み、茂る森を育てます。その後、この水は河川に流れ、農作物の灌漑用水を提供するとともに志津川湾に養分を運びます。

黒潮の暖かい水と親潮の冷たい水の合流も、南三陸のリアス海岸沿岸の海を、多様な海洋生物の養分となるプランクトンにとっての栄養が豊富な環境にしています。これが、この地域が日本で屈指の漁獲量を誇る理由です。

南三陸の人々は彼らを取り巻く世界とともに暮らそうと努めており、そうしているからこそ、この地域のコミュニティは繁栄しています。この地域における人々の暮らし方と自然の多様性について学んでみましょう。